

# 宮崎県農業共済組合 (NOSAI 宮崎)

## 1. 宮崎県の紹介

九州の南東に位置する宮崎県は、県の総面積の約8割が森林で占められています。南北に延びる海岸線は、約405kmの長さです。

キャッチフレーズは「日本のひなた宮崎県」。日照時間や快晴日数は全国有数で、太平洋の黒潮の影響を受けて平均気温が高く、温暖な気候に恵まれています。宮崎ブルーゲンブリア空港に降り立つと、フェニックスやワシントンアパームの木々が南国情緒たっぷりに迎えてくれます。スポーツキャンプの聖地としても選ばれており、プロ野球やJリーグをはじめ、国内外のトッププレイヤーの姿を間近で見ることができます。

反面、冬の山間部では雪が積もるなど寒冷なところもあり、日本最南端の天然のアイススケート場とスキー場があります。

また、本県は「台風銀座」と呼ばれるほど、年平均2～3個の台風が襲来します。昨年9月に台風14号の直撃を受け、激甚災害に指

定される大きな被害となりました。

「古事記」や「日本書紀」に記された「日向神話」。宮崎県が舞台とされ、その伝承地も数多く、天<sup>あまの</sup>岩戸<sup>いわと</sup>神社や青島神社、鵜<sup>う</sup>戸<sup>と</sup>神宮など「神話のふるさと宮崎」を標榜する観光地となっています。

さらに、神をまつるための舞楽として「神楽」が県内延べ350か所で奉納されています。とくに国の重要無形民俗文化財に指定されている高千穂の夜神楽は、11月<sup>かぐらやど</sup>から2月にかけて「神楽宿」と呼ばれる民家などに神を招き、五穀豊穡を願って舞を披露します。



高千穂の神楽

## 2. 「食料供給基地」宮崎県

食材の宝庫と言われている宮崎県。恵まれた環境から「山の幸」も「海の幸」も豊富に収穫されます。

昨年10月に鹿児島県で行われた全国和牛能力共進会で、4大会連続の内閣総理大臣賞を受賞し、おいしさは太鼓判の宮崎牛。見た目真っ黒な地鶏の炭火焼きはジューシーです。宮崎発祥のチキン南蛮、レタス巻き、肉巻きおにぎり、冷や汁などは全国区になっています。さらには、宮崎ブランドの完熟キンカン、マンゴー、日向夏なども。海産物としては、全国1位の生産量のシロチョウザメから採れた卵をキャビアとして海外に輸出しています。

カツオの一本釣りの漁獲量も日本一で、干し大根（大根やぐら）とともに、日本農業遺



2022 全共で内閣総理大臣賞

産に指定されています。また県南では伝統的なトビウオ漁、県北ではメヒカリの名物料理があります。焼酎生産量も全国1位です。最近では、宮崎市のギョーザ購入額が浜松市や宇都宮市を抜いて日本一となり、話題となりました。

こういった、全国有数の食料供給基地を評価され、今年4月、G7農相会合が宮崎市で開催されます。

### 3. 宮崎県の農業

宮崎県は、ハウスによる施設園芸を中心とした産地づくりと、畜産の振興に取り組んでいます。令和2年の農業産出額は3,348億円です。その約6割が畜産部門です。

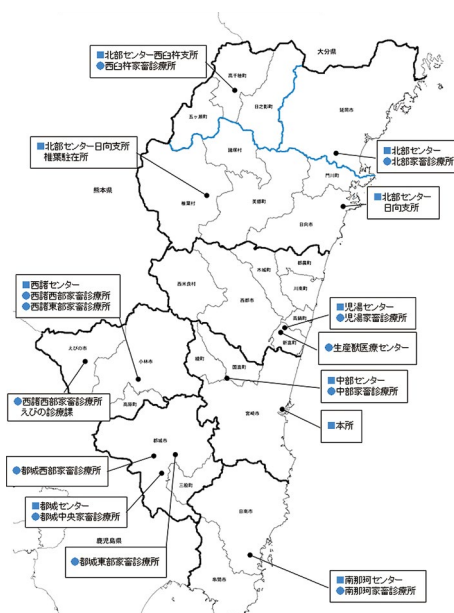
耕種部門における生産量の全国順位は、スイートピーときゅうりが1位、マンゴー、ピーマンが2位、さといもが3位、茶が4位などとなっています。また、畜産部門における飼養頭羽数の全国順位では、ブロイラーが1位、豚が2位、肉用牛が3位などいずれも全

国トップクラスに位置しています。

総農家数は年々減少しており、令和2年で30,940戸、この30年間で半減しました。そこで、新規就農者や他産業からの算入など、多様な農業人材の確保に向けて、スマート農業等生産性向上による基盤整備を行いながら、雇用の受け皿作りを行っています。また、人口減少等による国内マーケットの縮小が見込まれる中、海外への輸出に力をいれており、令和2年の輸出総額は62億8,500万円となりました。

### 4. 宮崎県農業共済組合（NOSA I 宮崎）の概要

- 所在地：(本所) 宮崎県宮崎市宮脇町118番
- 電話番号：0985-27-4288 (代表)
- 理事：22名
- 監事：3名
- 職員数：335名



NOSA I 宮崎県内事務所配置図

### 5. 宮崎県農業共済組合（NOSA I 宮崎）の活動

私たちNOSA Iは、農業者の基幹的なセーフティネットとして機能し、農業・農村の基本的なインフラとしての役割を果たすことを使命としています。多発する自然災害や市場価格の低下など様々なりスクに対し、農業を継続していただくために農業保険があります。私たちは、無保険者をなくすことを第一に考え行動していきます。

また、本組合は農家の生産支援にも力を入れています。組合保有の無人ヘリ・ドローンを使用し、職員によるオペレーターで防除等を

行っています。さらに、獣医師職員による生産獣医療、ET(受精卵移植)事業、高度獣医療による技術提供で畜産農家の収益アップの支援も行っています。これからも「信頼のきずな」を合言葉に役職員一同まい進してまいります。



ドローンによる防除